

Joy耐チャレンジクラス技術案内

2022年4月28日
Joy耐レース事務局
技術委員長

参加者の皆様の本大会に向けたご準備にあたり、大会特別規則の補足(主に技術関連規則)とその他事前にご確認を頂きたい事項について、下記の通りご案内をさせていただきます。

Joy耐チャレンジは JAF 国内競技車両規則 第3編 スピード車両規定 SA車両及びB車両に準じた車両または、TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ クラス・Vitzクラス・ロードスターパーティレースⅢクラス・Lotus Cup Japanクラス・Yaris クラスに準じた車両になりますので、各規則の内容をご確認ください。

TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ クラスは、2021年のシリーズ規則、Vitzクラスに関しましては、2020年のシリーズ規則が適応になります。

MAZDA ロードスターパーティレースⅢ クラス・Lotus Cup Japanクラス・Yaris クラスは、2022年のシリーズ規則が適応になります。

※JAF 国内競技車両規則、Joy耐特別規則書は毎年改訂されております。有効な規則は当該年度版のみですので、必ず最新版の規則をご参照頂きますようお願いいたします。

1. ロールゲージ (JAF 国内競技車両規則 第3編 第5章 第1条 1.3 ロールバー)

6点式以上のロールゲージを使用してください。

ロールゲージのシャーシーへ取り付け方は、JAF 国内競技車両規則に詳しく記載されていますので、確認の上取り付けてください。

取り付けた際に乗車定員が変更になる場合は、変更内容が自動車検査証に記載されていないと参加出来ませんのでご注意ください。

自動車検査証の内容と変更がある部分に関しましては、最寄りの陸運局(自動車検査登録事務所)にて変更の手続きをしたうえで、ご参加ください。

ドライバー保護のため、サイドバーの取り付けを強く推奨します。

2. シートベルト (JAF 国内競技車両規則 第3編 第5章 第1条 1.2 安全ベルト)

4点式以上のシートベルトを使用してください。

※5点式以上のシートベルトを強く推奨します。

※6点式で使用しなくてはならないベルトを4点式で使用することは出来ません。

ベルトのアンカーボルトはシートレールとの共締めは出来ません。

一つのアンカーボルトに2本のベルトを繋げることは出来ません。

もともとついている3点式のシートベルトを取り外すことは出来ません。

3. 車高 (JAF 国内競技車両規則 第3編 第5章 第4条 4.1 最低地上高)

車高調整機能が付いたショックアブソーバーを使用することは可能ですが、公式車検後から決勝後の公道車検終了まで最低地上高は9cm以上を維持してください。

4. タイヤ・ホイール (Joy 耐チャレンジ特別規則 第6章 第24条 ~2 タイヤに関する規定)

タイヤ・ホイールサイズはカタログサイズが最大となります。

タイヤ銘柄は自由とします。

使用出来るタイヤは一般市販されているラジアルタイヤです。

※競技専用タイヤは使用できません。

サイズ等を車検時に確認できるように、カタログ又は仕様書等をご用意ください。

5. けん引用穴あきブラケット

(JAF 国内競技車両規則 第3篇 第1章 第9条 9.2 けん引用穴あきブラケット)

前後に最小内径 50mm以上のけん引穴あきブラケットをつけてください。

6. 公道車検 (Joy 耐チャレンジ特別規則 第7章 第33条 公道走行チェック)

決勝レース終了後に公道車検を行います。

内容は、外見、かじ取り装置、制動装置、走行装置、緩衝装置、動力伝達装置、電気装置、原動機、排気系、灯火装置・方向指示器、警音器・窓拭器・洗浄液噴射装置、競技走行において異常が認められた箇所、エアバックの作動確認、最低地上高です。

いずれかの項目に不備があると、自走で帰ることは出来なくなります。

7. ドライバー装備品 (Joy 耐チャレンジ特別規則 第7章 第32条 ~4)

給油を伴うレースになりますので、フルフェイスタイプのヘルメットをご用意ください。

ヘルメット・FHR(HANS)・ヘルメット固定点・テザー・レーシングスーツ・グローブ・シューズ・耐火炎バラクラバ・耐火炎ソックスは公認のものを用意してください。

※ヘルメット・FHR・固定点・テザーは組み合わせによっては使用できませんので、ご注意ください。

ヘルメットの共有は出来ません。

耐火炎アンダーウェアの使用を強く推奨いたします。

8. 公式車検 (Joy 耐チャレンジ特別規則 第7章 第32条 公式車両検査等)

公式車検では、参加車両とドライバー装備品の申告書類を確認します。

車両は車検場に持ち込んでいただきますが、ドライバー装備品は申告書類のみの確認になります。

ドライバー装備品に関しましては、決勝後の再車検対象の方は装備品確認を必須とします。

また、ドライバー交代時にも確認する場合がありますので、ご協力をお願いします。

9. その他

競技ゼッケンは前後左右の4か所に分かりやすく貼り付けてください。

(Joy 耐チャレンジ特別規則 第6章 第29条 競技番号)

競技車両とピット及び競技車両とピットサインエリアの間の携帯電話を含む無線通信機器の使用は禁止です。

(Joy 耐チャレンジ特別規則 第11章 第48条 ピットサイン)

競技中の燃料補給はJoy耐特有の方法で行いますので、事前に確認してください。

(Joy 耐チャレンジ特別規則 第11章 第50条 燃料補給)

車両に関して公式車検時に確認できるように、カタログ等を用意しておいてください。

(JAF 国内競技車両規則 第3篇 第1章 第2条 2.4)

参加車両の公式車検合格後の改造は出来ませんのでご注意ください。

(JAF 国内競技車両規則 第3篇 第1章 第2条 2.4 及び 2.6)

特にパーツ変更による車検証記載と変更がある場合は事前に陸運局に申請して承認を得てください。

参加にあたり、事前に各クラスのシリーズ規則及び、

2022もてぎJoy耐チャレンジ特別規則、2022年 JAF国内競技車両規則を

確認の上車両を準備してください。

以上